

ご案内

ご協力下さい  
台風10号等災害義援金

市では、平成28年台風10号等災害義援金を10月31日まで受け付けます。

〔平成28年台風10号等災害義援金〕

○ゆうちょ銀行での振替による送金

窓口での取り扱いの場合、振替手数料は無料です。

〔座番〕001000-6-324140

加入者名目平成28年台風10号等災害義援金

※受領証発行希望の方は、振替用紙の通信欄に「受領証希望」と明記して下さい。

○銀行振込による送金

振込手数料が別途かかる可能性があります。

〔座番〕三井住友銀行すずらん支店(普)2787535、三菱東京UFJ銀行やまびこ支店(普)2105530、みずほ銀行クヌギ支店(普)0620316

〔座番〕日本赤十字社(3行共通)

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部(☎03・3437・7081)へご連絡下さい。

〔若手県台風10号大雨等災害義援金〕

○銀行振込による送金

振込手数料が別途かかる可能性があります。

〔座番〕岩手銀行本店(普)0500445

〔座番〕日本赤十字社岩手県支部支部長達増拓也(タツンタクヤ)

※右記口座に振り込まれた義援金は、「若手県台風10号大雨等災害義援金」として岩手県の被災者へ配分されます。

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部(☎03・3437・7081)へご連絡下さい。

〔座番〕岩手銀行本店(普)0500445

〔座番〕日本赤十字社岩手県支部支部長達増拓也(タツンタクヤ)

※右記口座に振り込まれた義援金は、「若手県台風10号大雨等災害義援金」として岩手県の被災者へ配分されます。

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社岩手県支部組織振興課(☎019・638・3610)へご連絡下さい。

〔座番〕001000-6-324140

加入者名目平成28年台風10号等災害義援金

※受領証発行希望の方は、振替用紙の通信欄に「受領証希望」と明記して下さい。

○銀行振込による送金

振込手数料が別途かかる可能性があります。

〔座番〕三井住友銀行すずらん支店(普)2787535、三菱東京UFJ銀行やまびこ支店(普)2105530、みずほ銀行クヌギ支店(普)0620316

〔座番〕日本赤十字社(3行共通)

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部(☎03・3437・7081)へご連絡下さい。

〔若手県台風10号大雨等災害義援金〕

○銀行振込による送金

振込手数料が別途かかる可能性があります。

〔座番〕岩手銀行本店(普)0500445

〔座番〕日本赤十字社岩手県支部支部長達増拓也(タツンタクヤ)

※右記口座に振り込まれた義援金は、「若手県台風10号大雨等災害義援金」として岩手県の被災者へ配分されます。

※受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部(☎03・3437・7081)へご連絡下さい。

〔若手県台風10号大雨等災害義援金〕

○銀行振込による送金

振込手数料が別途かかる可能性があります。

〔座番〕岩手銀行本店(普)0500445

オープンデータを公開します  
ホームページで公開します  
市役所代表 ☎722・3111  
市政情報課 ☎724・2106  
50・3085  
3142

10月1日から、市のオープンデータを掲載するサイト「オープンデータカタログサイト」を開設しました。市のトップページからアクセスできます。

オープンデータとは、市の保有する情報を、営利・非営利を問わず、自由に利用できる状態で公開したものです。

家族介護者教室

介護方法等の知識普及のための講座です。お住まいの地区を担当する高齢者支援センター以外の教室にも参加できます。

※詳細は各高齢者支援センターへお問い合わせ下さい。

〔1歳をやるじゅんじゅんと〕

身体的・心理的变化について学びましょう。

10月23日(日)午後2時～4時 場ふれあいさくら館

〔2認知症の方を介護されているご家族を応援する〕

認知症の基礎知識、すぐできる認知症の実践的予防法、当事者を支える具体的な家族支援の方法など、広く学べます。

10月26日(水)午後2時～4時 場徳永薬局(西成瀬)

介護予防サポーター企画チーム主催で、イベントを行います。日替わりの測定や体験のほか、10月3日に行われた介護予防月間イベントの様子が、市がつくった「町田を元気にするトレーニング」(町田レ)のDVDもイベント期間中に上映します。

※直接会場へおいで下さい。10月17日(月)～21日(金)、午前10時～午後3時 場イベントスタジオ(市庁舎1階)

ご家庭でシュレッダーにかけた紙を古紙の収集日に出せるようになりました  
燃やせるごみとして家庭から指定収集袋で排出されていたシュレッダーにかけた紙を、10月から雑がみの一部として、古紙(資源物)で出せるようになりました。

出し方は、他の雑がみと同じで、紙袋に入れて中身が飛び出ないように紐で縛って、古紙の収集日の午前8時30分までに資源を出す集積所へお持ちください。

地域介護予防教室

「鶴川再発見!運動教室と鶴川散策」

運動と実際に小径を歩くことを通じて、歩き続けられる身体作りを学びます。講座終了後も、受講した仲間と活動を共にしていく内容です。

11月2日～2017年1月25日の毎週水曜日(11月23日、12月28日、2017年1月4日を除く)、午後2時～4時、全10回 場和光大学ポリホール鶴川 健康運動指導士、日本フットバス協会講師

各市民センターで配布します 雑がみ袋

10月1日午前9時～20日午後5時に電話で鶴川第2高齢者支援センターへ。

※環境政策課(市庁舎7階)、リサイクル広場まちだでは常時配布しています。

10月3日(月)～31日(月)の午前8時30分～午後5時 場各市民センター

※土曜日、第1・3日曜日、祝日は休所日です。

30 場推進課 ☎797・0530 ☎797・5374

雑がみとは、束ね出すことが難しい、食品・お菓子の箱、トレットペーパーやラップの芯、ハガキ、チラシ等の細かい紙類です。

市では、紙類の資源化を促進するため、雑がみ分別の普及・啓発用の雑がみ袋を作製・配布しています。

10月の3R推進月間中は、

新たに認可保育所を開所しました!  
市では、待機児童の解消に向けて、「町田市子ども子育て支援事業計画」に基づき、保育所等の施設整備による保育サービス定員の確保に取り組んでいます。

10月1日に、新たな認可保育所を1園開所しました。開所した認可保育所は、市独自事業の20年期間限定認可保育所の「かりん保育園」(小山ヶ丘1丁目、☎860・0250)で、今後3年間で段階的に定員を増加し、最終的に定員100人となる予定です。

現地説明会

2017年度募集分町田市農業研修

市では、野菜作りのノウハウを学んで、農家を支援する援農者や新たに農業経営を目指す方を育成するため、市が開設した研修農場で、2年間の農業研修を行っています。

2017年度募集予定の農業研修

10月22日(土)午前9時～正午 場町田市農業研修農場(小野路町)

市内に住民登録があり、2017年度の農業研修参加希望の方

10月22日(土)午前9時～正午 場町田市農業研修農場(小野路町)

市内に住民登録があり、2017年度の農業研修参加希望の方

10月22日(土)午前9時～正午 場町田市農業研修農場(小野路町)

市内に住民登録があり、2017年度の農業研修参加希望の方

10月22日(土)午前9時～正午 場町田市農業研修農場(小野路町)

市内に住民登録があり、2017年度の農業研修参加希望の方

10月22日(土)午前9時～正午 場町田市農業研修農場(小野路町)

市内に住民登録があり、2017年度の農業研修参加希望の方

10月2日(日)午前7時～8時